

ミミズ糞塚形成阻害剤

アストロ[®]乳剤

BPMC・・・50%
火気注意・医薬用外劇物
農林水産省登録 第22336号

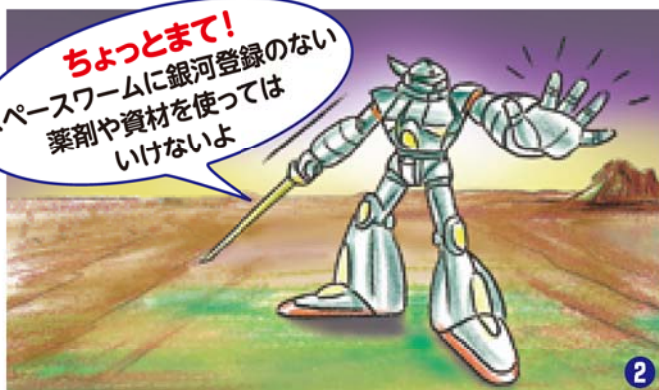
規格：1ℓ×10本

グリーン／フェアウェイの外観を損なうミミズの糞塚を撃退する効果が
高く使いやすい専用剤です。

まだまだ銀河中には
スペースワームの被害が
たくさんあるのだ!



ちょっとまで!
スペースワームに銀河登録のない
薬剤や資材を使つては
いけないよ



スペースワーム専用
アストロ・ロボ大活躍!



農薬は登録の使用方法を順守して
正しく使用しましょう。



この話はSF(サイエンスフィクション)であり、実際のアストロ乳剤とは関係ありません

適用内容

作物名	使用目的	希釈倍数	1㎡当たり水量	使用時期	使用方法	総使用回数
芝	ミミズの糞塚 形成防止	500倍～ 1000倍	0.5リットル	糞塚形成時	散布	5回以内

使用上の注意

- ミミズの活動が活発になる時期の降雨後または、朝か夕方に処理するのが効果的です。
- ベントグラスに使用する場合、薬害のおそれがあるので希釈倍数および散布量を正しく守ってください。
- アルカリ性薬剤(石炭硫黄合剤、ポルドー液等)との混用は避けてください。
- 医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで直ちに医師の手当てを受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合は直ちに医師の手当てを受けてください。
- 眼および皮膚に対して刺激があるので、散布液調製時は保護メガネを着用し、散布時は、防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 蚕に対して毒性があるので、付近に桑園のある場所では使用しないでください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす可能性があるため、河川、養殖池などに飛散、流入しないよう注意してください。

- ①使用前にはラベルをよく読んでください。 ②ラベルの記載以外には使用しないでください。 ③小児の手の届く所には置かないでください。
④使用量に合わせ散布液を調製し使い切ってください。 ⑤空き容器は適切に処理してください。

緑をつくり、育て、緑を守る。

製造販売元 **株式会社 理研グリーン**

〒110-0005 東京都台東区上野 2-12-20 NDK ロータスビル
TEL. 03-3833-6321 FAX. 03-3833-6325 <http://www.rikengreen.co.jp>

札幌駐在 TEL.011-595-7401 FAX.011-595-7402 大塚支店 TEL.06-6871-1691 FAX.06-6871-1811
仙台支店 TEL.022-222-9599 FAX.022-267-6505 福岡支店 TEL.092-752-8391 FAX.092-752-8392
東京支店 TEL.03-3835-8134 FAX.03-3833-6325 川崎支店 TEL.0538-58-1282 FAX.0538-58-1714
静岡支店 TEL.054-283-5555 FAX.054-284-1769 稲田工場 TEL.0538-55-5108 FAX.0538-55-5104
名古屋支店 TEL.052-218-3060 FAX.052-218-3061

(株)理研グリーン・パートナーショップ

株式会社 理研グリーン

®：(株)理研グリーンの登録商標です。



糞塚形成阻害の切り札



おかげさまで大好評!!

当社アンケートによると、ゴルフ場（グリーン、フェアウェイ、ティー）の**約8割**でミミズの糞塚が発生していることが判明いたしました。

そして、平成20年までミミズ糞塚防除に他の資材・薬剤を使用し、平成21年にアストロ乳剤を使用されたお客様の約7割が「来年もアストロを使用したい」と回答されています!

ミミズ糞塚対策の定番となりつつあるアストロを是非お試し下さい

ミミズ糞塚形成阻害剤



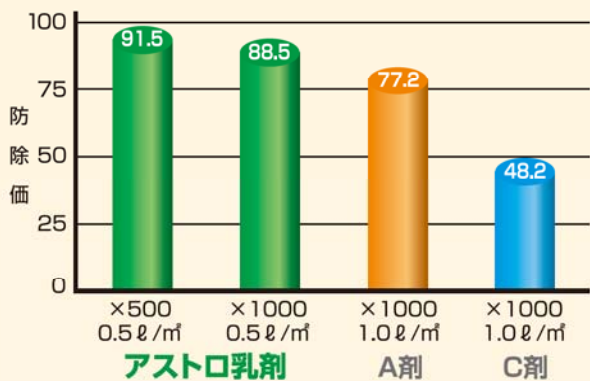
アストロ乳剤の特長

- ① 安価な防除費用で優れた効果が速やかに現れ、持続します。
- ② 定評のある殺虫成分BPMCを糞塚形成阻害剤専用剤として製剤化しました。
- ③ 処理適期幅が広く、糞塚発生期から最盛期散布まで優れた効果を発揮します。
…ミミズの糞塚がある時に散布するのが効果的です。
- ④ ミミズによる土壌攪拌から土壌処理型除草剤の処理層を守ります。
- ⑤ 散布後のミミズの表面飛び出しを最小限に抑えます。
- ⑥ 登録散布水量0.5ℓ/㎡で散布しやすく、希釈調製や他剤との混用が容易です。

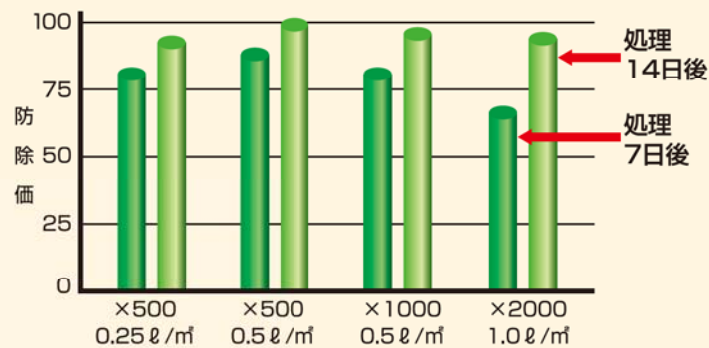


アストロを処理すると、見た目もこれだけ違います!

従来剤との比較(処理14日後)



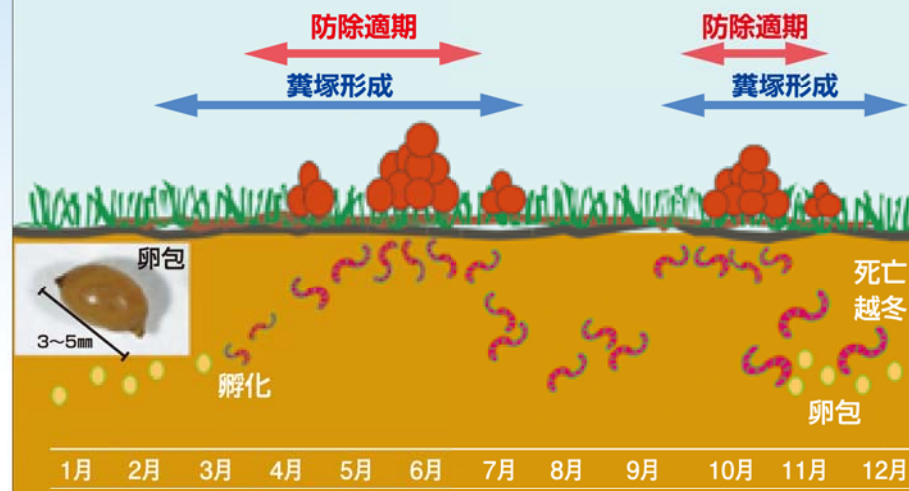
散布水量と経時的な防除効果



他剤の追随を許さない即効性と残効性を有します。

ミミズの生態豆知識

フトミミズ科の発生消長



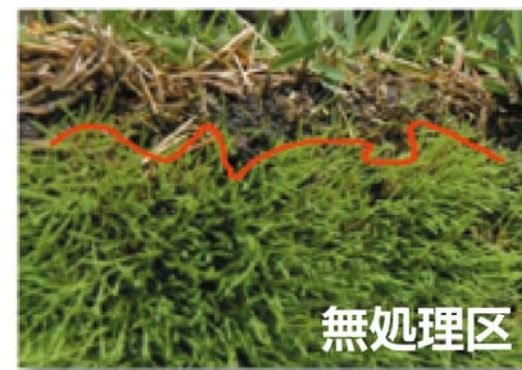
ほとんどのミミズの寿命は1年ですが、まれに越冬するものもいます。

生育適温は20~25℃で、湿潤な地中を好むため、春と秋を中心に地表付近での活動が活発化し、糞塚が目立つようになります。なお、30℃以上の高温に弱く、盛夏には活動が低下します。

夜行性で、夜間に表層に移動してきて活発に活動して糞塚を形成し、地下にトンネルを作り張り巡らします。こうした活動により、土壌処理型除草剤の処理層を破壊して、除草効果を低減させることがあります。

上手な使い方~適期の散布で最大の効果を~

- ポイント1 表層に糞塚が出てから散布下さい。(ミミズが表層に上がってきた合図です!) 予防効果は期待できません。
- ポイント2 糞塚は夜間に形成されるので、夕方の散布をおすすめします。
- ポイント3 土壌が乾燥している場合は効果が不安定になる場合があります。
- ポイント4 大雨直後など土壌水分が飽和した時の散布では、苦悶したミミズが芝表面に飛び出す可能性があります。
- ポイント5 ミミズによる土壌処理型除草剤の処理層の攪乱を防ぐ効果があります。



上の写真は、土壌処理型除草剤施用区にアストロ乳剤無処理区(左)および処理区(右)を設定し、それぞれのホールカット断面にベントグラス種子を播種したものです。

表層付近のベントグラス未発芽部分が処理層(土壌処理型除草剤の成分が残っているところ)を示しています。無処理区ではミミズの活動により処理層が攪乱され、乱れています。

⚠️ 要注意! こんな時ミミズは表層にいません

その1 夜間降雨が続いた時

夜間雨が降っている場合、ミミズは糞塚を形成しません。

その2 気温(地温)の急変動時

冬や初春でも、一時的に適温(25℃)になるとミミズは活動を開始し、糞塚を形成しますが、その後再び気温が低下すると表層から離れてしまう場合があります。



上記の場合、ミミズが活動低下しているので散布を控えましょう。